

みえメディカルバレー フォーラム

2013年

1月30日(水)

14:00 ~ 17:10

ホテルグリーンパーク津
伊勢・安濃の間

三重県津市羽所町700
JR・近鉄津駅隣接

三重県では、産学官民が連携して医療・健康・福祉産業の創出と集積をめざす「みえメディカルバレープロジェクト」に取り組んでおり、平成24年7月には、「みえライフイノベーション総合特区」が国の指定を受けました。

産学官民の関係者が、最新の情報を共有し、人的ネットワークを広げるとともに、県内のライフイノベーションの推進をはかるため、みえメディカルバレーフォーラムを開催します。

14:00~14:15

ご挨拶

講演

14:15~14:30

「みえライフイノベーション総合特区の取組について」

三重県健康福祉部 薬務感染症対策課

14:30~15:30

「特定保健用食品開発の裏話」

大阪大学大学院工学研究科 特任教授

中澤 慶久 氏

中澤氏は、杜仲の研究に長年携わり、造船不況の雇用促進として新事業による杜仲茶シリーズの開発や特定保健用食品の開発・上市事業に携わってきました。特に保健の用途として、予防と治療の中間領域である「血圧の高めの方に適した食品」というトクホ標語の許可取得を行い、血圧トクホは現在250億円の市場を形成しています。その実績から、県で実施している地域資源活用型医薬品等開発促進事業の製品開発の助言等を行う開発促進委員に就任していただいています。本フォーラムにおいては、特定保健用食品開発にまつわるエピソードや杜仲研究などのお話をさせていただきます。



15:40~17:10

「医療・福祉分野における
ロボット活用の国際比較と今後の可能性」

パナソニックヘルスケア株式会社
院内ロボットストラテジックビジネスユニット

参事 北野 幸彦 氏

豊田通商株式会社 ライフスタイル部 課長 丸山 貴広 氏

本田技研工業株式会社

日本営業本部 販売部 福祉事業室 技術戦略担当

主任技師 伊藤 寿弘 氏

パナソニック株は、「病院まるごとロボット化」を打ち出し、「生活支援ロボソリューション」が第5回ロボット大賞に選ばれています。豊田通商株は、生活支援ロボットの活用に着目し、特に欧州向けへの日本製ロボットの輸出等に積極的に関わっております。みえライフイノベーション総合特区のなかでは、伊賀市立上野総合市民病院が中心となり、3者が連携し、これからの日本を代表する看護・介護のロボットによる支援や在宅医療等のモデル構築を進めているところです。また、本田技研工業株は、高齢者等の自立した歩行のお役にしたいとの思いで歩行アシストの開発を進めており、本フォーラムでは、4者のセッションにより、医工連携の最新の話題提供をさせていただきます。



<進行役>

伊賀市立上野総合市民病院コーディネーター

名古屋大学大学院 医学系研究科

江藤 啓司 氏

17:30~19:00

交流会

参加者相互の一層の連携を深めるため交流会を開催します。(参加者のみ参加費:3,500円)

参加費無料

どなたでも
参加できます

交流会のみ有料
3,500円



主催 三重県・三重大学・株式会社三重TLO・みえメディカルバレー推進代表者会議

共催 NPOバイオものづくり中部

後援 経済産業省中部経済産業局・その他産学官協力機関の後援を予定